

平成 22 年度親の会総会の結果

5/12(水)・つくしの家で開催されました総会において、審議事項は全て「賛成」を頂きました。主な内容について簡単にご報告いたします。

- (1) 平成 22 年度予算における県大会の出費予算について、17 万円を確保し、会員及び障害者本人の参加費の会での負担(10 万円)、大会協賛金(2 万円)、ボランティア御礼・事務費(5 万円)を出費する。
- (2) 会名の改称について、現在の「深谷市手をつなぐ親の会」の名称を「深谷市手をつなぐ**育成会**」にする。実施時期は平成 22 年 7 月 15 日以降とする。変更理由として、これから加入する方々は既に施設や団体の親の会(保護者会)に加入され、なぜ、もう一つの親の会に入る必要があるのか納得が行かない。施設や団体の親の会と何が違うのかなど説明し切れていない。入りたい人はそのメリットを「最新の情報」「サポート保険の加入」「障害者の成長に合わせた相談」などを期待している。埼玉県その他の親の会の半数が育成会に改称されています。今後、障害者を育成する多くの施設や団体にも加入していただき「障害者育成ネットワークの構築」を目指します。

※会則改正案を総会資料に記載しておりますので確認下さい。



県大会の出席とボランティアの依頼

7/11(日)・深谷市民文化会館で開催される県大会は全体の骨子も決り、記念講演に松野明美氏(添付チラシ)の出席も決りました。深谷市手をつなぐ親の会として次の方々の役割を決めております。

実行責任者：梶山 實、司会：橋本誠一、体験発表：杉山 泉・高橋 務、来賓受付・接待：障害福祉課 2 名、ひだまりの会 3 名、受付・昼食担当：金子堅太郎、会場整理・講演受付：滝上正三他親の会理事全員、いきがい大学ボランティア 4 名、交通整理：ひまあり 12 名、道案内：ガールスカウトのボランティアなどが決めている。今後更にもボランティアを要請されたらご協力をお願いします。

本大会での感謝状受領は「深谷市立たんぼぼ作業所」(多年に亘り障害者の受入れ訓練指導、親の育成をされた)、表彰状受領は、「高橋昭男」「荑塚武和」氏(多年に亘り親の会へ野菜提供され、親の会の資金作りに貢献された)、が予定されております。後は沢山の入場者が入って大会を成功に導く様ご参加下さい。

- ① 親の会会員の参加 10:00~15:00迄、②松野明美氏講演会 13:00~15:00(一般参加者の募集もしております)、③障害者本人の大会 13:00~15:00、①、③はお弁当つきです。親の会で準備します。

※同封の葉書に参加する場所を記載して返信下さい。

親の会・年会費の支払のお願い

現在、年会費(2,500 円)が未払いの方は次によりお支払いをお願いします。既に支払済みの方はご容赦下さい。

- ①施設の方は、たんぼぼ作業所(松本さん)、みんなのいえ(青木さん)、生活ホーム(ホーム長)に預けて下さい。
- ②会報手渡しの方は 5/下旬の訪問時お支払い下さい。③または、次の銀行口座に振り込みください。

埼玉りそな銀行 深谷支店 店番 580 口座番号 0769431

口座名 深谷市手をつなぐ親の会 梶山 實

今後の予定

- (1) 5/30(埼玉会館)第58回育成会総会(10:30~12:00)
成年後見センターいきいきネット総会(10:00~10:30)
研修会(13:00~15:00)テーマ：これからの障害者福祉の展望 講師 未定(5/20現在)
- (2) 6/18(浦和・県民健康センター) 埼玉県知的障害児者生活サポート協会総会(10:30~12:00)
研修会(14:00~16:00)テーマ：危機管理について
講師 (JIC)園部 博正氏

配布物

1. 深谷市手をつなぐ親の会通信#29
 2. やまびこ 216号
 3. 埼玉県手をつなぐ育成会の県大会
松野明美氏 講演チラシ
 4. 全日本手をつなぐ育成会速報 NO.30
 5. 県大会出欠・返信はがき(対象者のみ)
 6. 総会資料(会員で総会欠席者のみ)
- 親の会通信は2ヶ月前後に発行します。情報がありませんでしたら梶山まで連絡下さい。